

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2019-11-01

No. 114



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
ANSI: 規格解説: ANSI C63.4a-2017 (ANSI C63.4-2014 の修正) 試験サイトの検証 (1/2).....	3
IEC: 新規格リスト	6
ISO: 新規格リスト	8
UNECE: 国連規制 No. 0 (IWVTA) の 02 シリーズ修正案を提案	9
UNECE: 自律運転車両に関する UN 規制作業をガイドする新しいフレームワークを開発	11
国際テーマ: 米国における「高優先」20 種の化学物質を提案	12
国際テーマ: 米国エネルギースタープログラムが変更か	13
国際テーマ: 東アフリカで国際管理システム規格への認証が増加中	13
国際テーマ: アラブ湾岸地域の成長戦略支援に Nemko 中東を設立	14
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	14

USA: FCC: Part 15: 再利用 600 MHz 帯での免許不要の運用: プッシュ通知 適用免除延長	15
USA: FCC: Part 15: 医療用画像診断装置に対する Sensible Medical 社の規則適用免除	15
USA: CPSC: ASTM F963: 特定の未完成の人工繊維は、第三者試験を受ける必要がない	16
USA: NHTSA: 連邦自動車安全基準: カメラベース後方視認性、HEV 車の音に関する要件等	16
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知	17
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	18
USA: IEEE: 新規格リスト	19

EU: Brexit: UK 首相と EU は離脱改定案に合意(2019/10/17): UK の総選挙で今後が決まる	21
EU: EN 55035:2017 マルチメディア機器イミュニティ規格が EU 官報で公開	22
EU: 玩具指令ガイダンス文書 No 19、No 18 発行: スーザーホルダー、プッファーボール等	23
EU: エコデザイン指令関連の規制 4 件が公示: 電気モータ、外部電源、溶接機器 等	24
EU: 10 件のエコデザイン実施規制を採択: 修理可能性とリサイクル可能性要件が含まれる	25
EU: CENELEC: 新規格リスト	27
EU: ETSI: 新規格リスト	29

中国: SAMR: フォローアップ監視を強化するための工業製品の生産許可証管理目録の調整	31
中国: SRRC: 無線送信機器の型式承認に関する中国工業情報化部公告 2019 第 39 号	32
中国: 新規格リスト	33
台湾: 検査対象のバラスト内蔵発光ダイオード(LED) 電球商品の関連検査規定	34
台湾: 台湾高効率太陽光発電モジュール技術規範 の改正を通知し、即日発効	34
台湾: 新規格リスト	34
韓国: 放送通信機資材などの試験機関の指定及び管理に関する告示の改正 (案) 行政予告	35
韓国: 電気用品安全基準の改正告示 (チェーン型照明器具)	36
韓国: 安全確認対象の生活用品 (携帯草刈機の刃と保護カバー) の安全基準の改正 (案)	36
マレーシア: 電気機器の認可に関するガイドライン第 6 版[2018 年] (3/9)	37
タイ: 強制規格リスト: タイ工業規格院 TISI: 2019/7/9 現在(2/2)	39

総務省: CISPR 16-4-2 (第 2.1 版、2014-02) 準拠 国内規格答申: 「測定装置の不確かさ」	41
総務省: 広帯域電力線搬送通信設備の利用高度化に係る技術的条件 の再意見募集結果	42
総務省: 60GHz 帯の周波数の電波を使用する無線設備の高度化に向けた技術的条件 答申	42
経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2019 年 10 月分)	43
経済産業省: 経産省 HP にて、対象・非対象の解釈事例 (8 品目) 及び 4 件の Qand A を追加	44
国土交通省: 住宅・建築物の省エネ基準の改正等についてとりまとめを行います!	44

ちょっといっぽく~クイズコーナー ISO・IEC 規格に使用される図記号の規格	14
コスモス・コーポレーション: 塩水噴霧試験	20
社長の独り言	45

ANSI: 規格解説 : ANSI C63.4a-2017 (ANSI C63.4-2014 の修正) 試験サイトの検証(1/2)

- 本規格 ANSI C63.4a-2017 (ANSI C63.4-2014 の修正) 「9 kHz～40 GHz の範囲の低電圧電気電子機器からの無線雑音エミッションの測定方法に関する米国規格 修正 1: 試験サイトの検証」は、2017 年 9 月 15 日に承認された。本修正版は、2019/4 月、FCC 告示 DA 19-152 により FCC 規則に組み込むことが提案されており、まもなく、必須使用になるであろう。
- この修正は、主に ANSI C 63.4-2014 の附属書 D の試験サイト検証手順を更新し、いくつかの附属書の等式を修正する。

UNECE: 国連規制 No. 0 (IWVTA) の 02 シリーズ修正案を提案

- 国連規制 No. 0 (IWVTA) の 02 シリーズ修正の提案が、WP.29 の第 178 回セッションに対し、国際全車両型式承認に関する非公式作業部会の専門家により、提出された。
- 本文書に示すテキストは、2019 年 11 月のセッションで検討するため、車両規制の整合化のための世界フォーラム (WP.29) 、及び管理委員会 (AC.1) に提出される。
- 「L-IWVTA 関連の文章の整合化を実施」、「付録 4、パート A、セクション I (U-IWVTA の要件のリスト) が、EMC も含む 52 件の要件のリストを含むよう、拡大修正」等の修正を含む。

USA: NHTSA : 連邦自動車安全基準: カメラベース後方視認性: HEV 車の音に関する要件等

- 米国運輸省道路交通安全局(NHTSA)による (1) 「車内・車外バックミラーの代替品としてカメラベースの後方視認システム」、(2) 「後部座席シートベルト警告システム」、(3) 「ハイブリッド車両および電気自動車 (HEV) にドライバーが選択可能な歩行者に対する警告音を実装できるよう、音に関する最低限の要件を改正」 等に関する官報情報を報告。

EU: エコデザイン指令関連の規制 4 件が公示: 電気モータ、外部電源、溶接機器等

- 10 月 25 日付けの欧州官報において、エコデザイン指令関連の規制 4 件が公示された。次項記事のうち、4 件が公示されたもの。

EU: 10 件のエコデザイン実施規制を採択: 修理可能性とリサイクル可能性要件が含まれる

- 2019 年 10 月 1 日、委員会は 10 件のエコデザイン実施規制を採択し、冷蔵庫等、製品グループのエネルギー効率とその他の要件を定めた。この対策には、初めて、修理可能性 repairability と、リサイクル可能性 recyclability の要件が含まれる。

EU: Brexit: UK 首相と EU は離脱改定案に合意(2019/10/17): UK の総選挙で今後が決まる

- UK の EU からの合意による離脱 Brexit に関する協定について、UK のジョンソン首相と EU はここに示す改定案に合意した。本稿で紹介するように、欧州委員会はこの内容を欧州議会及び欧州理事会に合意するよう推奨している(2019/10/17)。一方英国ではこれが批准されない状況であるため、EU より 2020/1/31 迄離脱期限の延期の承認を得た。局面を打開するため 2019/10/31 日現在、2019/12/12 日に総選挙を実施し決着をつけることになった。

社長の独り言

2019 年 10 月 23 日

濱口 慶一

台風 19 号、20 号が立て続けに日本列島に上陸し、多大な被害をもたらしました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。被災地の早期の復旧を願ってやみません。先月は私の伊勢湾台風の経験を述べましたが、どうも温暖化からくる異常気象なののでしょうか、台風のコースが関東、東北を通るようになってきているように感じます。先月も書きましたが、新築の際は台風での強風や増水の危険性をリスク分析として十分に検討していただきたいと思います。

さて、秋も本格的になり、趣味の養蜂の日本蜜蜂も元気で過ごしていたのですが、1 群が夏の高温で巢落ちしてしまい、それと同時に大量のハチミツが露出したことから、その匂いにつられてオオスズメバチの大群が襲来し、巢落ちでパニックになっている日本蜜蜂を捕獲しようとしたのです。何とかタモで捕獲して、足で踏みつぶす等で対応しました。5 匹を網に入れたところまでは良かったのですが、その内の 2 匹が網から逃げ、私に向かってきたのです。1 匹は何とか網で追い払ったのですが、元々網に数匹残っているのでそちらに気をとられている間に、もう 1 匹に左の肩辺りをチクリと刺されてしまいました。ご近所の方がオオスズメバチに刺されて 1 週間ほど寝込んだ等の話を聞いていたので、相当痛くて寝込むだろうと考えていたのですが、足長蜂や蜜蜂に沢山刺されている体質のせいかな？たいした腫れもなく終わってしまいました。刺されたところは未だに固いへたができて完全には治っていません。医者嫌いの私ですので医師とは何も相談してはいませんが、今年、初めに始まりだした不整脈が出なくなり、蜂の毒が効いたのかな？などを非科学的な思考で楽しんでいます。

このコラムで書いて適切だろうかと、筆を止めかけたのですが、大正、昭和、平成、令和の 4 時代にわたって生きた母が、10 月 22 日のお昼に 93 歳で寿命を終えました。そこで母のことを少し書きたいと思います。母は富国強兵思想の時代に生まれたので兄弟が多い家庭だったようです。御多分に漏れず裕福な家庭ではなく、青春時代には将来養女という条件で、京都の天ぷらのお店で働きながら過ごしたそうです。当時は京都に天ぷらのお店はなく、日本で初めて開店した店とのことで、今でも随分有名だそうです。当時母がお世話になった方たちも既にお亡くなりになっていますが、誰々に何処に連れてもらった、こういう話を聞いたと語ってくれました。京都にいた頃は戦時中ということもあり、男手の足りないお店の仕事を進んで引き受けて働いたそうです。しかし、養女にというのが嫌だったようで、そのお店は辞めてしまいました。しばらくして、終戦後に引き揚げてきた父と知り合い、何もない時でしたので農業に活路を見出し、開拓事業に参加して農業を始めたとのことです。

およそ 90 の家族が旧陸軍航空学校の跡地に入植し、何年以内に農地にするとの条件で開拓事業が行われた時代に私が生まれたようで、その時のこともよく聞きました。5 月 2 日が母の誕生日でしたが、私を自分の誕生日に産もうと決めていたそうです。しかし 2 日に生まれてこなかったもので、それでは 3 日と思ったのですが、まだ生まれてきません。それならこどもの日の 5 日に、と思ってもまだ生まれず、とうとう産婆さんから医者への介助での出産を勧められました。当時はお米などが極端に不足していたので、介助料をモチ米 1 升との約束で看てもらって私が生まれたのだとよく言われました。鉗子という医療器具で私の頭を挟んで母親から誕生させたようで、私の頭に残ったくぼみはその跡だと教えられたことがあります。生まれてきた時にお世話になった医療器具の関係でしょうか、現在医療機器の認証業務をさせていただいているのも奇妙なめぐり合わせに感じます。

母は、先に述べた京都のお店の御主人に教えられた“自分の体は持ち出し”という言葉をよく私に言いましたが、自分の体、健康は自分で守らないといけないよ、という教えだそうです。読者の皆様も是非、健康に注意して人生を楽しんでいただきたいと思います。皆様も私の母以上に長生きされて、楽しい人生を送っていただけるよう祈念して筆を置きます。

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation)** 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国际機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション CS 部 (カスタマーサービス部) まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行 : 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格 : 各号 2,200 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	MLIT: Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism	国土交通省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター **EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2019-11-01 (No. 114)**

発行所 : 株式会社コスモス・コーポレイション 本社・松阪事業所

住所: 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1 ホームページ: <http://www.safetyweb.co.jp/>

発行人 : 濱口慶一

編集人 : 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2019 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。